



いきいき ふるさと

発行／古里住民自治協議会 発行者／宮下 富雄 編集／広報委員会 第73号

「ようこそ市長室へ」懇談会 開催される 令和5年8月28日

令和5年8月28日(月)午前10時から約1時間、市長応接室において「ようこそ市長室へ」が開催され、古里住民自治協では宮下会長他5名が出席し、市長以下関係部課長と下記3点について、懇談・要望を行いました。

1 北部幹線の地域活性化と先線の早期着工について

先線の早期事業化の要望については、古里小学校交差点から先700mは事業化に向け取り組んでいきたい。併せて古里小学校交差点の改良も進めていきたい。また、北部幹線沿線地域の用途変更については、具体的な計画がまとまれば市街化編入の可能性がある、北側についてはどうすれば可能であるか共に考えていきたいと説明があった。



2 三才・南郷連絡道路の早期建設計画について

現在長野豊野線の整備計画が実施されており、県と連携の上、現行事業に継続していく事業着工については、県道長野豊野線の充実のひとつとしてバイパス案を捉えているので県と協議していきたいと説明があった。

3 児童センター・プラザの新築移転について

①現在両施設とも定員オーバーの状態であること、②センターについては老朽化が進んでいること、③低学年児童が北部幹線を横断することが非常に危険であることの3点に対して、児童センターは国の基準を満たしている状態であり、また、プラザは登録児童数は多いが利用が少ない現状を認識している。なお、移動については安全配慮が必要と考えており、今後、協議していきたいと説明があった。



最後に市長から、様々な課題につき、情報を共有し進めていきたいとの発言があり終了した。

古里住民自治協議会 事務局より

令和5年5月8日以降新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い各部会も年間スケジュールに沿って活動を進めています。

特に4年ぶりに開催となった「ホタル観賞会」はホームページ及び回覧での周知でしたが150名を超える地域住民の方々に観賞いただきました。

三才駅キャラクター「サイまる」ふれあい活動は、4月より毎月第三日曜日に実施することとなりました。すでに6回実施し、県外からのお客様も多く好評を得ています。

各種講演会(研修会)はマスク着用をお願いしましたが、人数制限は大幅に緩和し地域のみなさんにも参加いただき有意義な講演会(研修会)となりました。

8月以降も予定されている行事はすべて実施できるよう準備を進めています。



令和5年度 古里住民自治協議会 防災訓練

令和5年度の古里住民自治協議会・防災訓練を、8月26日(土)に実施しました。

本年は、新型コロナウイルス感染も5類移行となり、古里市民センターに災害対策本部を設置、本部長以下関係役員、柳原分署長、古里支所長、古里分団長、赤十字奉仕団の皆様に参加していただき、各区は公民館等に現地災害対策本部を開設し、同報無線、情報伝達訓練を行い、参加総人数は59名で訓練しました。

屋外で、同報無線にて各地域への訓練放送、情報伝達訓練では、各区の現地災害対策本部と簡易無線機で情報交換を行うとともに、アマチュア無線クラブ「ネット古里」と連携した情報交換を行いました。

情報伝達訓練の必要性和重要性を改めて気づかされるとともに、簡易無線機の取り扱いを再度確認しました。古里市民センター内では、救助ボート、避難所設営訓練など、災害時の実践的な訓練を重ねていくことを確認した次第です。

今後、いつ来るか判らない地震、異常気象の脅威にさらされる状況下、情報収集が不可欠だと思います。訓練を重ねて災害発生の際「減災対策」に努めていただきたいと思います。



令和5年度 福祉・健康部会

今年度も、アツという間に半分終わりました。「社会を明るくする運動」、「介護者のつどい講演会」、「ふれあい健康づくり講演会」と矢継ぎ早にイベントがあり、自分ではどうにもならない事態に関係者の皆様にご協力をお願いするばかりでした。

各公演は私が安易に前年テーマをそのまま引き継いだにもかかわらず、講演される先生方のご尽力により、新しい情報と充実した内容をご提供いただき、誠に感謝に堪えません。それはアンケートに反映され、どの講演も高評価をいただいています。

その中で、コロナの影響か、一般の方の参加がイマイチ延びてこないのが課題の一つと考えさせられました。もっと多くの皆さんに参加してもらうには・・・？

講演のほか、ほぼ毎月のイベント、「子育てサロン」、「ふるさとの縁側」、「お茶のみサロン」なども、協力していただいている方々の創意工夫で参加者の増加が見られます。今後も課題を見つけ、進歩を探りながら年度当初計画を実行してまいります。



親善球技大会・古里スポーツフェスティバル 開催

公民館活動委員会の事業として8月27日(日)に五つの競技種目(野球、卓球、ペタンク、ソフトバレー、ゲートボール)を6つの会場で分散開催されました。9月3日(日)には育成会活動委員会の地域交流事業である古里地区育成会交流イベント『古里スポーツフェスティバル』が北レクの屋内競技場にて四種目開催されました。何れも4年振りの復活開催とあって、会場は大いに盛り上りを見せました。

文化・教育部会各委員会の事業状況は、次のとおりです。

【公民館活動委員会】

令和5年度 古里地区成人祝賀会の計画。

【青少年育成委員会】

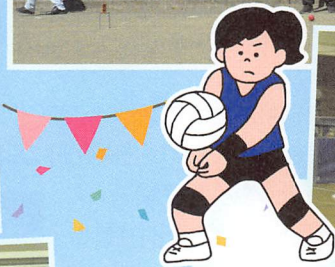
東北中学校に於いて下校時のあいさつ運動。
9月21日に有明高原寮視察研修。

【育成会活動委員会】

やさしさとふれあいの集いの演奏会等を担当。

【人権共生員会】

12月3日に「人権住民集会」の計画。



久しぶりのホタル観賞会開催 ふるさと部会ふるさとづくり委員会

去る6月17日(土)午後7時30分から、北部レクリエーションパーク付近において「ホタル観賞&ホタル勉強会」を開催いたしました。

令和5年度は久しぶりの開催であり、夜間のイベントなので全員が安全を最優先に取り組み、更に古里住民自治協議会事務局並びに地元三才区及び村松聖夫先生のご協力で開催できました。

当日は、幼児から大人まで地区内外から約170人ほどの皆さまにお集まりいただき、最初にホタルの知識を深め、その後班単位で鑑賞を始めました。

今回は、過去の河川整備工事や大水の影響から完全に回復している状況ではありませんでしたが、20匹程の観察ができたものと思っています。僅かな数でしたが子供たちからは、「あいた、いた」と草木の影からやさしく幻想的に飛び交うホタルをみつけた嬉しそうな声が聞こえるたびに、皆さまのご協力の賜物と感謝した次第です。

今回は、久しぶりのホタルに出会え、大変楽しい「ホタル観賞会」でした。



夏祭り4年ぶりに開催!! 第16回 西三才神社夏祭り

コロナ禍で3年間開催を見送っていた夏祭りが、7月9日(日)に盛大に開催されました。前日の準備段階から雨に見舞われ、当日も早朝まで雨が降り続いたので開催が危ぶまれましたが8時ごろから天候は急回復、9時の祭り開始時には日差しも戻り、「三才児祝賀式」から始まりました。申し込み予約していた三才児家族は3組でしたが、たまたま東京から三才駅に記念写真を撮りに来られた三才児家族が合流した祝賀式になりました。飛び入りした三才児は、この日がちょうど三才の誕生日とのことでした。

区民による「三宅太鼓」の勇壮な奉納演奏によって始まったアトラクションは、ちょっぴりお色気の「タヒチアンダンス」、恒例の「ふれあい輪投げ」「射的」「ピンゴ」「スイカ割り」のほかに新種目の「スリッパ飛ばし大会」「メダカすくい」「ゼリーすくい」が加わりました。また、お好み焼き屋さん、クレープ屋さん、リンゴの飴屋さんも出店し、いずれも用意した商品が完売する大盛況ぶりでした。

予想を超える子供たちが集まり、各アトラクションとも用意した景品が足りなくなる活況ぶりに早々の店じまいを余儀なくされました。加えて日差しも強くなったので熱中症予防のため祭りの進行を早め、午後1時にはすべてを終了することができました。



いよいよ始まった 秋祭り

西三才地区：令和5年9月9日(土)

上駒沢地区：令和5年9月9日(土)～10日(日)

金箱地区：令和5年9月16日(土)～17日(日)

東富竹地区：〃

三才地区：令和5年9月23日(土)～24日(日)

下駒沢地区：〃

西富竹地区：令和5年10月7日(土)～8日(日)



総務部会 環境整美委員会

今年度の環境整美委員会は、コロナ禍以前の状態に戻すべく予定事業の遂行を目指してきたいと思います。

1 春及び秋のごみゼロ・河川一斉清掃

- ・実施時期 春:5月上旬～6月上旬 秋:9月下旬～10月下旬
- ・実施場所 ごみゼロ 古里公園等、古里区内主要道路
河川一斉清掃 浅川・白山堰・新田川・駒沢川・田子川



(下駒沢の皆さん)



(浅川中央橋付近の河川清掃)

2 長野市元気なまちづくり市政出前講座(6ページ参照)

- ・実施時期 6月7日(水)午後7時～午後8時
- ・実施場所 古里総合市民センター
- ・講座名 ごみ・資源物の分別とリサイクル～8分別
- ・講師 長野市環境部生活環境課 松本直樹
- ・参加人員 36名



3 アメリカシロヒトリ及びマイマイガ等の有害虫の駆除及び啓発

それぞれの発生時期に実施

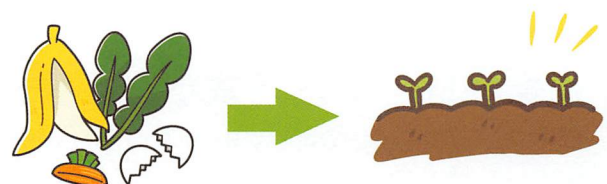
4 市内の環境・衛生施設の見学

- ・実施時期 9月20日(水)
- ・実施場所 環境エネルギーセンター、
資源再生センター(大豆島)
- ・参加人員 20人程度



5 来年度の新規事業計画の立案

家庭から出る生ごみ活用手段として新規に「生ごみ堆肥化講座」を予定しています。生ごみ堆肥化により出来た堆肥できれいな花やおいしい野菜ができれば幸いです。



長野市元気なまちづくり市政出前講座開催

<講座名「ごみ・資源物の分別とリサイクル～8分野」>

①プラスチック製ごみ

商品を入れていたもの(容器)や商品を包んでいたもの(包装)でプラスチック製ごみ製のもの対象

注意! 固いプラスチック製品(商品そのもの)は不燃ごみ

②ペットボトル

飲料、酒類、醤油、醤油加工品、みりん風調味料、食酢、ノンオイルタイプのドレッシングなどのプラスチックボトル

注意! フタ・本体・ラベルのどちらにもペットマークがあるかを確認

③可燃ごみ

資源にならない紙、ゴム製品、やわらかいプラスチック製品、皮製品、布類、木製品、生ごみ、汚れが落ちないプラスチック製容器包装

注意! 指定袋以外の袋やダンボール箱などに入れたものは、粗大ごみシールの有無に関係なく収集しません。

④不燃ごみ

金属製品、陶磁器・ガラス器、家電製品、硬いプラスチック製品(エアコン・テレビ・洗濯機・冷蔵庫・衣類乾燥機・パソコンは不燃ごみとして出せません。)

注意! 指定袋以外の袋やダンボール箱などに入れたものは、粗大ごみシールの有無に関係なく収集しません。

⑤その他

缶:中を軽くゆすいで汚れ・油分を落としてから出す。
スプレー缶・カセットボンベ:穴を空ける。



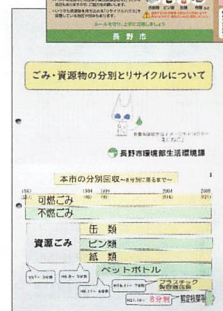
商品そのものは
不燃ごみ



容器や包装は
プラスチック製ごみ

⑥ビンの分別

どのラックに入れていいかわからない時は集積所に貼ってある写真を見て下さい。



古里住民自治協議会ホームページで最新情報をチェック!!

古里住民自治協議会の活動情報・古里地区の情報等をご覧ください。

公式Webサイト <https://www.furusato.nagano.jp/>

スマートフォンではこのQRコードから

